

## 投資事業評価調書 (新規)

課室名	砂防課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	砂防課長 西川昌一 (小寺三木三)	内線	4459 (4467)
-----	-----	---------------------	----------------------	----	----------------

事業種目	急傾斜地崩壊対策事業	事業名	事業区間	総事業費	約 1.4 億円
		急傾斜地崩壊対策事業 たかめき <竹貫(3)地区>	城崎郡 日高町 竹貫		
所在地				着工予定年度	完成予定年度
城崎郡 日高町 竹貫				H14年度	H15年度

事業目的	事業内容
<p>防災対策 急傾斜地崩壊危険箇所であり、斜面崩壊による危険性が高いため、防災対策工事を行い、地域住民の人命を保護する。</p>	<p>急傾斜地崩壊対策事業(防災工事) 擁壁工 L = 160 m H = 5 m</p>

評価視点	
<p>(1)必要性 安全・安心</p> <p>快適性・ゆとり</p> <p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保全対象に人家戸数 11 戸及び、一般県道藤井上石線及び公民館等の重要施設がある。</li> <li>・ 斜面は風化著しい岩盤及び表土があり小規模な降雨でも斜面崩壊が発生するなど、斜面は不安定な状態であり崩壊の危険性は高い。</li> <li>・ 農村部を縁取る緑の自然は、地域の豊かな景観を構成する物であり、保全効果は高い。</li> <li>・ 人家裏の斜面は、降雨による小崩壊が多数あるなど、斜面崩壊に対する住民の不安は大きい。</li> <li>・ 山村振興地域に指定されており、当事業による生活環境の改善効果は高い。</li> </ul>
<p>(2)有効性・効率性 有効性 効率性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保全人家 11 戸及び、県道・公民館等の公共施設があり、事業効果が高い。</li> <li>・ 事業実施に向け、強い地元要望があり、法指定や借地の同意が得られる見込みがある。</li> </ul>
<p>(3)環境適合性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 擁壁工は化粧型枠の採用を検討し、自然になじんだ雰囲気にする。</li> <li>・ 斜面裾部を固定することにより、農村部の良好な緑の斜面を保全できる。</li> </ul>
<p>(4)優先性</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 斜面裾には過去の崩壊跡が多数みられ、今後崩壊の拡大や新たな崩壊の危険性が高い。</li> <li>・ 地元合意形成が図られ、事業執行環境は整っている。</li> </ul>

評価の結果	着手妥当	左の理由	上記内容により着手が妥当と認められた。
-------	------	------	---------------------